ICOM

取扱説明書

1200MHz BAND UNIT

UX-97

このたびは、アイコム製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
UX-97は、IC-970シリーズ用に設計された、1200MHz帯バンドユニットです。
取り付け方法および運用方法については、IC-970シリーズの取扱説明書をご覧ください。

はじめに

●UX-97をIC-970シリーズに増設することにより、1200MHz帯をSSB/CW/FMの各モードで運用することができます。さらに、オプションのTV-970(ATV ADAPTER)を接続して、アマチュアテレビ通信を楽しむことができます。

●UX-97に付属されているANT端子シールとATVシールは、増設後に1200MHzアンテナコネクターとATV JACK BOARDの近くに貼り付けてください。
また、ワイヤーステッカーは増設後の線材固定などにご利用ください。

定格

1 一般仕様

●周波数範囲：1260～1300MHz
●電波型式：SSB(USB/LSB), CW, FM
●アンテナインピーダンス：50Ω 不平衡
●周波数安定度：±3ppm(0℃～+50℃)
●電源電圧：DC13.8V ±15%
●接地方式：マイナス接地
●消費電流：受信待ち受け時 3000mA
：受信最大出力時 3500mA
：送信時 LOW 4.5A
：送信時 HIGH 8.0A
(IC-970本体含む)
●外形寸法：123(W)×57(H)×250.5(D)mm
(突起物を含まず)
●重量：1.8kg

2 送信部

●送信出力：HIGH 10W
：LOW 1.5W
●変調方式：SSB 平衡変調
：FM リアクタンス変調
●最大周波数偏移：±5kHz
●スプリアス発射強度：−50dB以下
●搬送波抑圧比：40dB以上
●不要側帯波抑圧比：40dB以上
●SSB発生方式：フィルター方式

3 受信部

●受信感度：SSB/CW 10dB S/N
−19dBμ(0.11μV)以下
：FM 12dB SINAD
−15dBμ(0.18μV)以下
●受信方式：SSB/CW
ダブルスーパーヘテロダイン方式
：FM
トリプルスーパーヘテロダイン方式
●中間周波数：MAINバンド

	第1	第2	第3
FM	131.65MHz	10.85MHz	455kHz
SSB	131.65MHz	10.85MHz	—
CW	131.6491MHz	10.8491MHz	—

：SUBバンド

	第1	第2	第3
FM	131.75MHz	10.95MHz	455kHz
SSB	131.75MHz	10.95MHz	—
CW	131.7491MHz	10.9491MHz	—

●選択度：SSB/CW
2.3kHz以上/−6dB
4.2kHz以下/−60dB
：FM
15.0kHz以上/−6dB
30.0kHz以下/−60dB
●スケルチ感度：SSB/CW 0dBμ(1.0μV)以下
：FM −15dBμ(0.18μV)以下
●スプリアス妨害比：50dB以上
●低周波出力：1.5W以上(8Ω 10%歪時)
●低周波インピーダンス：8Ω
●RIT可変範囲：±9.99kHz
●NOTCH可変範囲：±1.2kHz以上
●NOTCH減衰度：25dB以上

●測定法はJAIAで定めた測定法による。
●定格は改良のため予告なく変更することがあります。

免 許 の 申 請 に つ い て

本機はJARL登録機種ですから、JARLの保証認定を受けますと、電気通信監理局で行う落成検査が省略され、簡単に免許されます。
保証願書に送信機型名または登録番号を記載すれば、送信機系統図を省略することができます。
下記の表を参照して、資格に該当する事項を記入してください。

A 無線局事項書

21 希望する周波数の範囲，空中線電力，電波の型式

周波数帯	空中線電力(W)	電波の型式
144M ,	注1 ,	A1 , A3J , F3 , ,)
430M ,	注2 ,	A1 , A3J , F3 , ,)
1200M ,	注3 ,	A1 , A3J , F3 , ,)
,	,	, , , ,)
,	,	, , , ,)

B 工事設計書

22工事設計		第1送信機	第2送信機
発射可能な電波の型式，周波数の範囲		A1，A3J，F3 144MHz帯 430MHz帯 1200MHz帯	
変調の方式		F3 リアクタンス変調 A3J 平衡変調	
終段管	名称個数	注4 ×	×
	電圧・入力	注5 V W	V W
送信空中線の型式		注6	
その他工事設計		電波法第3章に規定する条件に合致している。	

C アマチュア局免許申請の保証願

11 無線設備等		登録機種の登録番号もしくは名称	12 保証認定料 3,000円
送信機	第1送信機	注7	標章交付手数料 300円
	第2送信機		標章交付手数料 円
	第3送信機		標章交付手数料 円
	第4送信機		標章交付手数料 円
	第5送信機		標章交付手数料 円
	第6送信機		標章交付手数料 円
13 添付図面 □送信機系統図 (附属装置の諸元の記載を含む)			合計 円
14 安全施設及びその他の工事設計		電波法第3章に定められた条件に適合している	
15 送信空中線の型式		注6	

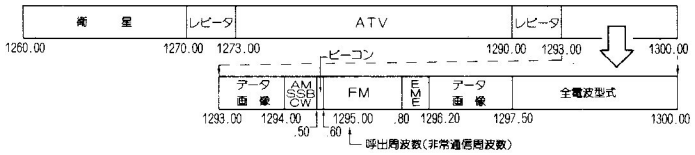
●申請に必要な注1～注7の項目は、下表から選んで記載してください。

	IC-970	IC-970D	IC-970M
注1	10	50	25
注2	10	50	25
注3	10	10	10
注4	144MHz帯 SC1013×1 430MHz帯 SC1016×1 1200MHz帯 SC1040×1	144MHz帯 SC1113×1 430MHz帯 SC1114×1 1200MHz帯 SC1040×1	144MHz帯 SC1020×1 430MHz帯 SC1024×1 1200MHz帯 SC1040×1
注5	144MHz帯 13.8V 30W 430MHz帯 13.8V 30W 1200MHz帯 13.8V 42W	144MHz帯 13.8V 90W 430MHz帯 13.8V 90W 1200MHz帯 13.8V 42W	144MHz帯 13.8V 60W 430MHz帯 13.8V 60W 1200MHz帯 13.8V 42W
注6	使用する空中線(アンテナ)の型式を記入してください。		
注7	IC-970(I-142)	IC-970D(I-143M)	IC-970M(A-006L)
資格	第4級アマチュア 無線技士以上	第2級アマチュア 無線技士以上	第3級アマチュア 無線技士以上

●申請時のご注意

- 第4級アマチュア無線技士の方は“A1”を削除してください。
- IC-970シリーズですでに免許を受け、新たにUX-97を増設して1200MHz帯を運用される場合は、送信機および電波型式の変更となり、電気通信監理局に変更届を提出してください。
  変更するところに“※”印を付けてください。

■JARL制定1200MHz帯について



(注1)1294.50～1294.60MHzの周波数帯のビーコン電波は、1294.50MHzから20KHz間隔の周波数を使用する。なお、この局については周知を図るためJARLに呼出符号および周波数などを登録するものとし、その方法は別に定める。

(注2)1294.60～1295.80MHzのFM電波の占有周波数帯幅は、16KHz以下とする。

(注3)レピータの入出力周波数は、別に定める。

(注4)1260.00～1271.00MHzの周波数帯は昭和66(平成2)年12月31日まで、また1290.00～1291.00MHzの周波数帯は当分の間、ATV通信に使用することができる。

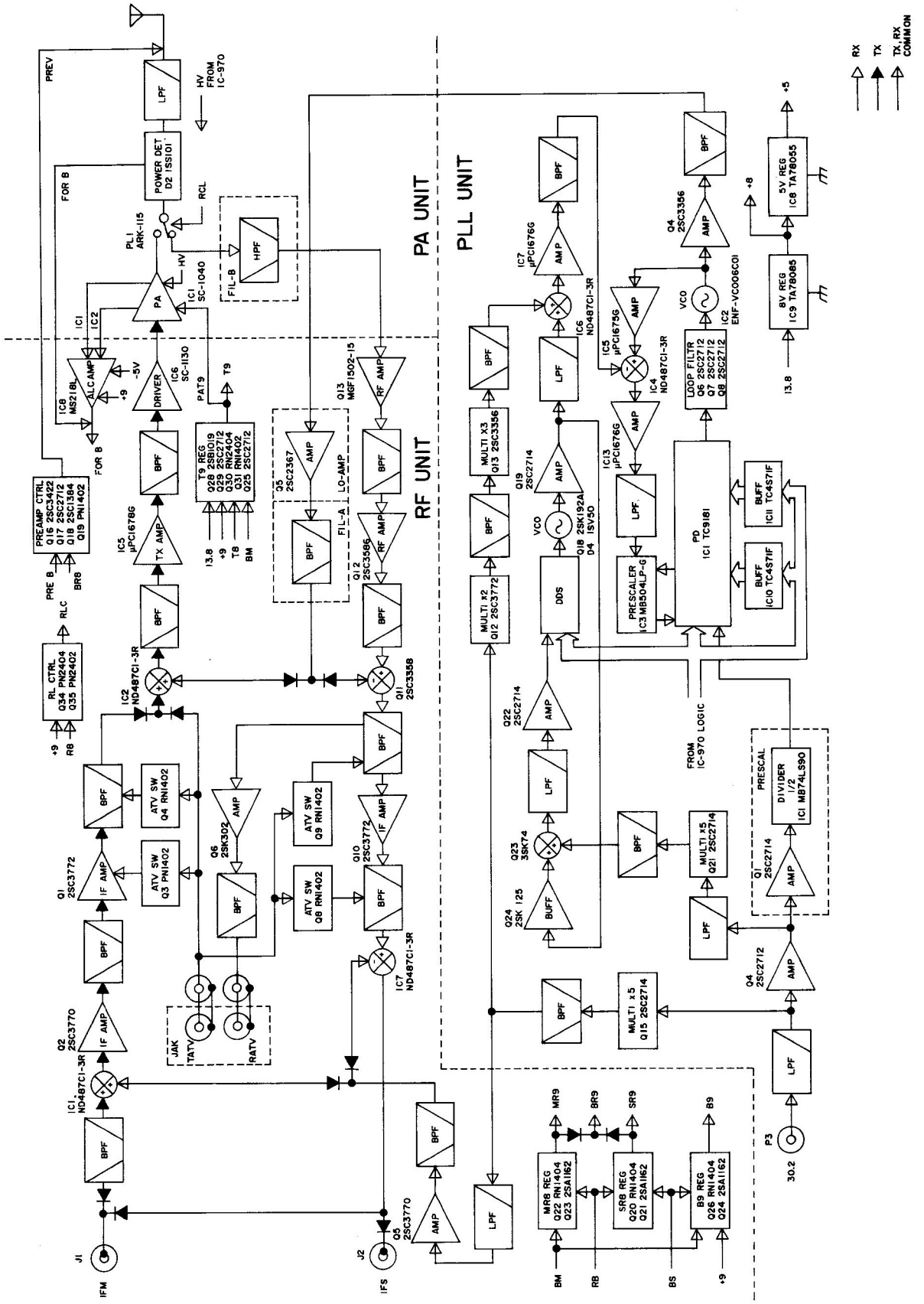
アイコム株式会社

高品質がテーマです。

本 社	547	大阪市平野区加美東6丁目9－16	
北海道営業所	060	札幌市中央区大通東9丁目14	TEL(011)251-3888
仙台営業所	982	仙台市若林区若林1丁目13－48	TEL(022)285-7785
東京営業所	130	東京都墨田区亀沢1丁目4－18	TEL(03)621-8649
名古屋営業所	466	名古屋市昭和区長戸町2丁目16－3	TEL(052)842-2288
金沢出張所	921	金沢市高畠1丁目335	TEL(0762) 91-8881
大阪営業所	547	大阪市平野区加美南1丁目8－35	TEL(06)793-0331
広島営業所	733	広島市西区観音本町2丁目10－25	TEL(082)295-0331
四国営業所	760	高松市塩上町2丁目1－5	TEL(0878) 35-3723
九州営業所	815	福岡市南区塩原4丁目5－48	TEL(092)541-0211

●サービスについてのお問い合わせは各営業所サービス係宛にお願いします

BLOCK DIAGRAM



Icom Inc.
6-9-16, Kamihigashi, Hirano-ku, Osaka 547, Japan

Count on us!

A-8080S-1G Printed in Japan

Copyright © 1990 by Icom Inc.